



佐世保市立大野中学校

所在地：佐世保市松瀬町 838 番地

校長名：埋ノ江 章

生徒数：617名（20学級）

校訓：「至誠をもって生涯を貫こう」

1 特色ある学校づくりに対する基本姿勢

大野中学校の教育目標は「大きな志と真心を持ち、のびる生徒の育成」です。人権尊重の視点に立った学校づくりに取り組むことで、生徒の集団への所属感と安心感、互いに認め合う関係、主体的に学び合う姿勢と態度を養い、学校教育目標の達成を目指しています。

自己実現への力を育むために、次の視点で特色ある学校づくりを進めています。

- (1) のびる知性
- (2) のびる徳性
- (3) のびる体力・自信
- (4) 開かれた学校づくり

特色ある取組として、講師の先生をお招きしての講演会等により「本物に触れる」機会の充実を図りました。



2 実践内容・成果

(1) のびる知性

【人権・平和意識の向上】

「みんなが安心できる学校・社会について考える」をテーマに、「いじめ・差別」について学習を深めました。

○6月27日(木) 子どもの学びの館代表

福永宅司先生一人芝居「君をいじめから守る」

いじめられる側、いじめる側、その家族の心情、思いを自分のこととして考え、心揺さぶられる一人芝居でした。

保護者、地域から58名の参加があり、いじめや人権について、保護者、地域の方とともに考える貴重な機会となりました。

○12月6日(木) 人権学習講演①

時津中学校教育支援員 傳 均 先生

講話「あなたは多数派？少数派？」

多数派は鈍感、少数派は敏感であることについて事例を交えながらお話しいただき、身の回りの事象や出来事に対して敏感に対応できる大切さについて学びました。



○12月13日(木)の人権学習講演②

堤 龍平さん 山口 和俊さん

車いすでの生活をしながら自立した生活を送られている佐世保市在住の堤龍平さんと長崎市在住の山口和俊さんのお話を伺いました。皆が生きやすい環境について、実例を交えながら「気づく」きっかけを与えていただきました。

講師の方々から直接お話しいただいたことで「命、人権、いじめ」について、実感を伴って理解する貴重な学習の場となりました。学習後の生徒の感想には、実生活に生かそうとする意識・態度が育ったことを感じさせるものが多くありました。多様な価値観を受け入れて、お互いの個性を認め合う大切さを理解し、本校の特色ある学校づくりの柱「みんなが安心できる学校・社会について考える」を推進することができました。



(2) のびる徳性

【校外外における体験活動の充実】

2年生で職場体験学習を行っています。

○7月13日(金)職業講話

「お茶のみどり園」谷中清人社長

職場体験学習前に「社会人として求められること」、「働くこと」の意味を考える良い機会となりました。



○9月5日(水)マナー講座

ソシアル淳心ファッションビジネス専門学校
梶谷よし子先生

挨拶や第一印象の大切さについて体験的に学びました。

○9月18日(火)～9月20日(木)の3日間の職場体験学習

60か所の事業所の皆様、ご協力ありがとうございました。実際に仕事の一部にかかわらせていただき、働くことの厳しさや喜びなどを体験することができました。

職場体験学習では、184名の2年生が教室内や学校内では学ぶことができない体験学習を行うことができました。各事業所からの高い評価も多くいただきました。ますます地域に愛される学校を目指していきたいと思っています。

○幼稚園訪問実習

2年生家庭科の授業の一環として、9月、10月に校区内の幼稚園において幼児と触れ合う体験活動を行いました。純粋な園児との触れ合いは、多感な時期の生徒にとって自分を振り返る貴重な体験学習となりました。人の成長には多くの人の支えがあることに気づき、周りの人々への感謝の気持ちを持つことができました。家庭生活や地域を支える一員であることを自覚する体験学習となりました。

【学校園やプランターによる花栽培】

花いっぱい運動の一環として、特別支援学級の生徒、生徒会役員を中心に、卒業式を彩る花をプランターで育てました。特別支援学級生徒の自信や自己肯定感につながっただけでなく、全校生徒の豊かな情操育成の一助となりました。



(3) のびる体力・自信

【健康教育の推進】

○11月7日(水)

歯科保健講話 学校歯科医原田洋介先生

「体の健康は健口から

～歯を守る大切さと食事の大切さを考えてみましょう～

本校生徒の歯の状況についても把握されている学校歯科医にお願いし、大野中生徒の歯科検診の結果などをもとに講話をいただきました。全校生徒は、自分ごととして真剣に耳を傾け、スクリーンに映し出される口の中の写真等の資料に釘付けになりました。「成長期」にどれだけバランスの良い食事が大切かなど、わかりやすく話していただき、生徒が食生活について考える大変良い機会となりました。

○12月11日(火) 薬物乱用防止教室

長崎国際大学 山本経之名誉教授

3年生を対象に薬物乱用防止教室を実施しました。薬物乱用を「自分の生き方に関わる問題」として考えることができました。「はっきりした志・目標・希望・夢」があれば、薬物が入り込む隙間はないと力説いただき、「生きる意味」、「命の大切さ」という視点で薬物問題について考えることができました。



○1月23日(水) テートDV防止教室

国際/ロブチミスト佐世保パール 金子紀子会長

「あなたと私の心と体を守るために」

直接生徒の中に入って意見を交わされたり、親しみやすい語り口によって問いかけたりされながら、私たちの身近なところから暴力について考える貴重な機会を提供していただきました。人間関係をうまく築いていくためには対等な関係をつくり、自分の気持ちを大切にすることが肝心であることを学びました。心身ともに健康であることの大切さについて、学習しました。

(4) 開かれた学校づくり

【学校カレンダー作成・配付】

本校の教育目標や生徒の活動の様子の写真、学校行事予定を記した「学校カレンダー」を作成し、全家庭に配付するとともに民生児童委員や地域の関係機関にも配付しています。学校行事への見通しをもった参加やご理解、ご協力をいただきありがとうございました。



本校の教育活動に対するPTAや民生児童委員協議会をはじめとする地域からの理解・支援体制は大きく、地域ぐるみで子どもたちを育てていこうとする風土があります。今後も、保護者や地域とのつながりを大切に、特色や魅力のある学校づくりを推進していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。